

ホームシアターシステム

取扱説明書・保証書

警告 万一、動作がおかしくなったり、変な音・においに気づいたら、すぐにご使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。



©2016 Sony Corporation
Printed in Malaysia

HT-ZR5P

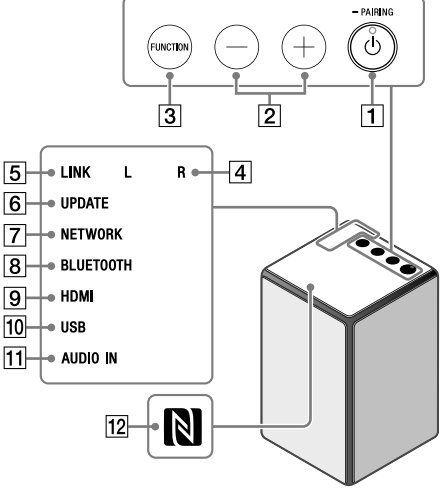
本製品について

本製品は、2台のHT-ZR5 ホームシアターシステムを組み合わせてお使いいただく製品です。本文中では、単体のHT-ZR5を「本機」と表記しています。

準備する

各部の名前と働き

本機前面



1 電源/PAIRING (ペアリング) ボタン/ランプ

- 1回押すと本機の電源を入/切 (スタンバイモード) します。
- 本機の電源が入っているときに、ピピッと音がするまで、押し続けると、BLUETOOTHのペアリング (機器登録) モードに切り換わります。

2 -/+ (音量) ボタン

音量を調節します。ボタンをタッチすると、音量調節に応じた (電源) ランプが点滅します。

3 FUNCTIONボタン

タッチするたびに、本機のモードを以下の順で切り換えます。
AUDIO IN → NETWORK
← USB ← HDMI ← BLUETOOTH

4 L (左) / R (右) ランプ

ワイヤレスサラウンド機能、およびワイヤレスステレオ機能を使用しているときに、本機の状態によって点灯または点滅します。

5 LINKランプ

本機のネットワーク接続状況を表示します。

6 UPDATEランプ

本機のアップデート状況を表示します。

7 NETWORKランプ

NETWORKモードのときや受信中のサービスによって、点灯します。

8 BLUETOOTHランプ

BLUETOOTHモードのとき、BLUETOOTH接続の状態によって点灯または点滅します。

9 HDMIランプ

HDMIモードのときに点灯、点滅します。

10 USBランプ

USBモードのときに点灯します。

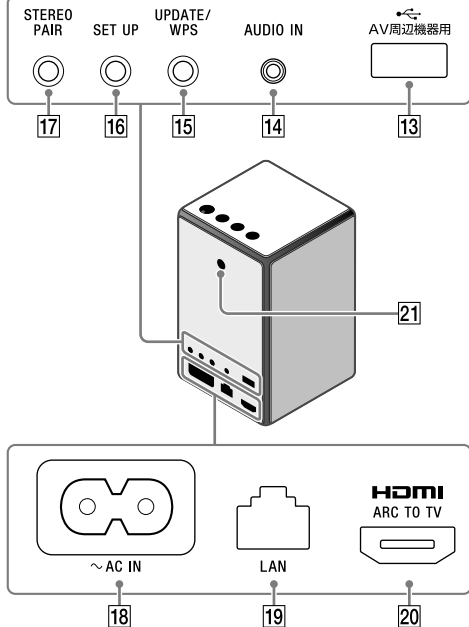
11 AUDIO INランプ

AUDIO INモードのときに点灯します。

12 N-Mark

オーディオケータイ機能 (NFC (FelCa)) 対応のスマートフォンなら、このマークにスマートフォンでタッチするだけで、自動的に本機の電源が入り、ペアリング (機器登録) や BLUETOOTH接続ができます。

本機背面



13 USB端子 (≒AV周辺機器用)

USBメモリーを直接つなぎます。ウォークマン®などをつなぐときは、機器に付属のケーブルをお使いください。

14 AUDIO IN端子

市販の音声ケーブル (ステレオミニ) を使って、ポータブルオーディオ機器などのヘッドホン端子につなぎます。

15 UPDATE/WPSボタン

●本機のアップデート状況を表示します。UPDATEランプが点灯しているときに約2秒間ボタンを押し続けると、本機からピピッと音がして、ソフトウェアのアップデートが始まります。

●お使いの無線LANルーターがWi-Fi Protected Setup™ (WPS) ボタン®があるときは、このボタンを使って無線LANに接続できます。約2秒間押し続けると、本機からピピッと音がして、お使いの無線LANルーターに接続できる状態になります。

16 SET UPボタン

本機と他機器を組み合わせてワイヤレスサラウンド機能やワイヤレスステレオ機能を使用するときに押します。

17 STEREO PAIRボタン

本機を2台使ってワイヤレスステレオ機能を使用するときに押します。

18 AC入力100V (電源) 端子

付属の電源コードをつなぎます。

19 LAN端子

市販のネットワーク (LAN) ケーブルを使って、パソコンや無線LANルーターをつなぎます。

20 HDMI ARC TO TV端子

市販のHDMIケーブルを使って、テレビのオーディオリターンチャンネル (ARC) 機能対応のHDMI端子*1につなぎます。

21 壁掛け用ネジ穴

取り付けブラケット (別売) を介して本機を壁に取り付けるときに使います。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。

*1 お使いの無線LANルーターのAOSSボタンやらくらく無線スタートボタンでも、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) ボタンとして使用できる場合があります。詳しくは、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

*2 UPDATEランプが点灯中は、この機能は使えません。

*3 テレビのオーディオリターンチャンネル (ARC) 機能対応のHDMI端子には「ARC」と表示されています。オーディオリターンチャンネル (ARC) 機能について詳しくは「テレビの音声聞く」をご覧ください。

取扱説明書について

取扱説明書 (本書)
安全のための注意事項、BLUETOOTH接続/再生方法、困ったときは、などを記載しています。

スタートガイド (別冊)
基本の接続と準備などを記載しています。

ヘルプガイド (Web上の取扱説明書、パソコンやスマートフォンで閲覧できます)

パソコンのOSごと、BLUETOOTH機器の機種ごとの詳しい接続/再生方法など、本機の詳しい使いかたを記載しています。

<http://rd1.sony.net/help/speaker/ht-zr5p/ja/>



無線LANの電波強度 (受信感度) を調べるには

無線LANに接続中に、本機背面のSET UPボタンを押しながら、画面の「 (音量) ボタン」を押したままにしてください。

電波強度によってBLUETOOTH、HDMI、USB、AUDIO INランプが点灯します。点灯しているランプの数が多いほど、電波強度が強いことを表します。

NETWORKランプ

ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (白) NETWORKモードです。

接続しているミュージックサービスによって、点灯・点滅するランプの色が変わります
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください

BLUETOOTHランプ
ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (白) BLUETOOTH機器とBLUETOOTH接続されています。
速く点滅 (白) BLUETOOTHペアリング (機器登録) 待ち状態です。
点滅 (白) BLUETOOTH接続待ち状態です。

HDMIランプ

ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (白) HDMIモード時、本機のHDMI ARC TO TV端子が、テレビのオーディオリターンチャンネル (ARC) 機能対応のHDMI端子に接続されています。
点滅 (白) HDMIモード時、本機がテレビに接続されていません。

UPDATEランプ

ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (オレンジ) 本機をネットワークに接続中に最新のソフトウェアを検知しました。点灯しているときに約2秒間UPDATE/WPSボタンを押し続けると、本機からピピッと音がして、ソフトウェアのアップデートが始まります。

点滅 (緑)

●電源を入れたとき、緑色にゆっくり点滅した後、オレンジ色に点灯または消灯します。ランプが点滅している間は、本機を操作できません。

●+/+ (音量) ボタンをタッチすると、音量調節に応じて、1回または3回点滅します。

点滅 (赤)

本機がプロテクトモードになっている、またはソフトウェアのアップデートに失敗しています。詳しくは、「困ったときは」 (4-5) の「電源」ランプが赤く点滅する」をご覧ください。

ランプが点滅・点灯しているときは (電源) ランプ

ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (緑) 電源が入っています。
点灯 (オレンジ) BLUETOOTH/ネットワークスタンバイモードです。

点滅 (緑)

●電源を入れたとき、緑色にゆっくり点滅した後、オレンジ色に点灯または消灯します。ランプが点滅している間は、本機を操作できません。

●+/+ (音量) ボタンをタッチすると、音量調節に応じて、1回または3回点滅します。

点滅 (赤)

本機がプロテクトモードになっている、またはソフトウェアのアップデートに失敗しています。詳しくは、「困ったときは」 (4-5) の「電源」ランプが赤く点滅する」をご覧ください。

LINKランプ

ランプの状態 (色) 本機の状態
点灯 (オレンジ) 無線LANに接続されています。
点灯 (ピンク) 有線LANに接続されています。
点滅 (オレンジ) 無線LAN接続待ち状態です。
点滅 (ピンク) 有線LAN接続待ち状態です。

点滅 (赤)

ネットワークへの接続に失敗しました。
点灯 (赤) ネットワークへの接続に失敗した、またはネットワーク設定されているのにネットワークに接続されていません。

SongPalについて

詳しい操作は、ヘルプガイドをご覧ください



SongPalでできること

SongPalとは、スマートフォン/iPhoneなどから、SongPal対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

Google Play™ (プレイストア) またはApp StoreでSongPalを検索して、ダウンロードしてください。



事前にご確認ください

- 必ずスマートフォン/iPhoneなどとは本機と、BLUETOOTH接続します。あらかじめスマートフォン/iPhoneなどのBLUETOOTH機能をオンにしてください。
- 無線LANルーターによっては複数のSSIDを持つことがあります。必ず、スマートフォン/iPhoneなどとは本機と同じSSIDに接続してください。

お使いのスマートフォン/iPhoneなどにSongPalをダウンロードすると、以下のことができます。

HT-ZR5のサウンド設定

お好みの音質やソニーおすめ音質「ClearAudio」を簡単に設定できます。

ミュージックサービスの*利用

ミュージックサービスを利用するための初期設定を行います。ミュージックサービスを利用するには、第三者が提供するサービスアプリをご利用ください。

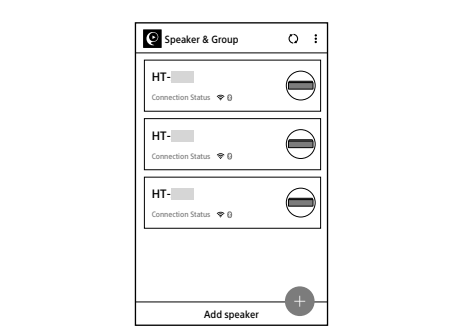
* ミュージックサービスによって、利用できる時期や契約の有無が異なります。本体のアップデートが必要な場合があります。第三者が提供するサービスは、予告なしに変更・停止することがあります。ソニーはこのような事態に對していかなる責任も負いません。

ホームネットワーク上の機器操作

ホームネットワーク上のパソコンやサーバーなどに保存された音楽を再生できます。

USB接続された機器操作

HT-ZR5のUSB端子に接続された機器の音楽を再生できます。



ホームネットワーク上の機器の全体図を見ることが出来ます。また、再生するオーディオ機器を選んで、SongPal Link (マルチルーム機能) を使ってオーディオ機器をグループ化したりできます。



再生できる音源を一覧表示して選ぶことができます。またオーディオ機器側のサウンド設定や、ネットワーク設定などできます。

SongPalでできる操作はオーディオ機器によって異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

SongPalで以下の遠隔操作を実行するときは、本機が見える位置から実行してください。

- 再生/停止/一時停止
- 曲送り/曲戻し
- 音量の調節
- 消音
- リピート/シャッフル

▶詳しくはSongPalヘルプをご覧ください
<http://info.songpal.sony.net/help/>



無線LANに接続して聞く

詳しい操作は、ヘルプガイドをご覧ください



ネットワークへの接続方法を選ぶ

本機をネットワークに接続すると、楽しみかたがさらに広がります。
以下の接続方法の中から、使用環境に合った方法を選んで接続してください。

ご注意
無線LANと有線LANを同時に接続することはできません。無線ネットワーク接続するときは、本機から必ずネットワーク (LAN) ケーブルを取りはずしてください。

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) (AOSS、らくらく無線スタート) のある無線LANルーターを使用して接続するには
WPSボタンを使って接続します。
詳しくは、「Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) を使って接続する」をご覧ください。

スマートフォン/iPhoneなどのアプリから接続するには
Androidスマートフォン/iPhoneなどに専用アプリSongPalをダウンロードして使います。
詳しくは、「スマートフォン/iPhoneなどのアプリから接続する」をご覧ください。

パソコンから接続するには
ミュージックサービスを利用するための初期設定を行います。ミュージックサービスを利用するには、第三者が提供するサービスアプリをご利用ください。

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) (AOSS、らくらく無線スタート) のある無線LANルーターを使用して接続するには
WPSボタンを使って接続します。
詳しくは、「Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) を使って接続する」をご覧ください。

スマートフォン/iPhoneなどのアプリから接続するには
Androidスマートフォン/iPhoneなどに専用アプリSongPalをダウンロードして使います。
詳しくは、「スマートフォン/iPhoneなどのアプリから接続する」をご覧ください。

パソコンから接続するには
ミュージックサービスを利用するための初期設定を行います。ミュージックサービスを利用するには、第三者が提供するサービスアプリをご利用ください。

パソコンのブラウザーを使って接続するには
本機とパソコンをネットワーク (LAN) ケーブルでつないで、パソコンのブラウザーから本機の無線LAN設定をします。
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

有線LANで接続するには
本機と無線LANルーターをネットワーク (LAN) ケーブルでつないで、ネットワークに接続します。
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

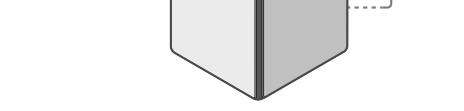
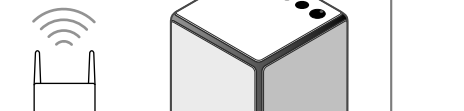
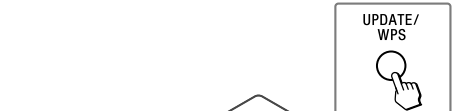
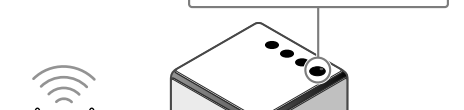
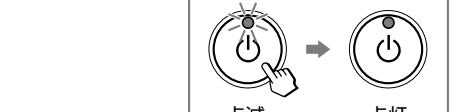
iPhone/iPod touchから接続するには

iPhone/iPod touchが接続されている無線LANに本機を追加します。
詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) を使って接続する

無線LANルーターにWi-Fi Protected Setup™ (WPS) (AOSS、らくらく無線スタート) ボタンがあれば、ボタン操作で本機の設定が完了します。

- 本機を無線LANルーターの近くに置き、電源を入れる。
① (電源) ランプが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。30秒ほどかかる場合があります。



無線LANルーターによっては、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) ボタンを数秒間押し続けて設定する場合があります。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。

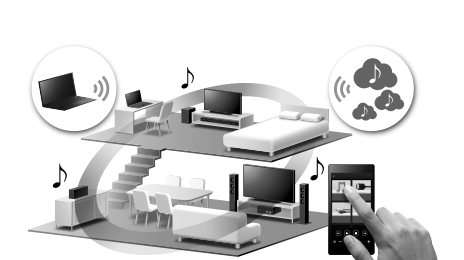
スマートフォン/iPhoneなどのアプリから接続する

スマートフォン/iPhoneなどに無料アプリSongPalをインストールして、本機の無線LAN設定を使います。

SongPalをインストールし、アプリの画面に従って操作してください。本機が無線LANに接続されます。Google Play™ (プレイストア) またはApp StoreでSongPalを検索して、ダウンロードしてください。



複数のスピーカーをつないで音楽を聞く (SongPal Link)



対応するスピーカーを組み合わせることで、さまざまなスタイルでお気に入りの音楽をお楽しみいただけます。

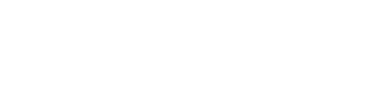
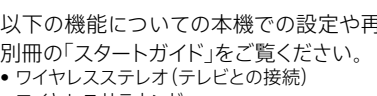
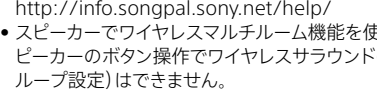
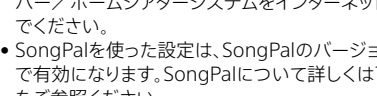
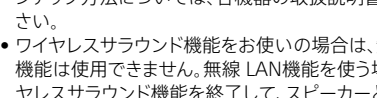
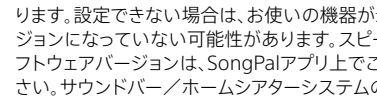
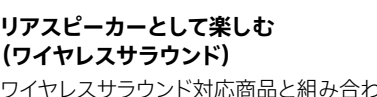
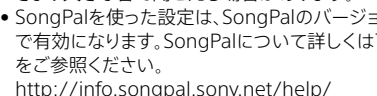
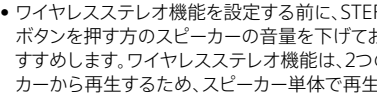
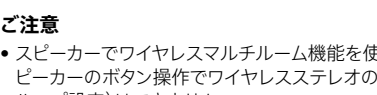
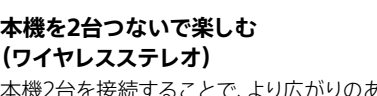
対象機種について

SongPal Linkの詳細や、ワイヤレスサラウンド、ワイヤレスステレオ機能の対象機種については下記をご覧ください。
<http://sony.net/nasite/>

SongPal Linkでできること

いろいろな部屋で音楽を聞く (ワイヤレスマルチルーム)

複数のスピーカーを組み合わせることで、家じゅうで同じ音楽をどこでもお楽しみいただけます。



ミュージックサービスに接続して音楽を聞く

本機をインターネットに接続すると、インターネットラジオなどのミュージックサービスを楽しむことができます。Google Cast™に対応したミュージックサービス対応アプリを、別途ダウンロードする必要があります。すでにGoogle Cast対応の音楽アプリをインストールしている場合には、手順4に進んでください。Google Castの設定がお済みでない場合は、以下の手順を行ってください。

- お使いのスマートフォン/iPhoneなどに無料アプリSongPalをダウンロードする。
- 本機とスマートフォン/iPhoneなどと同じSSID (ネットワーク) の無線LANルーターに接続する。
- SongPalを起動し、Google Cast対応アプリをダウンロードする。
① SongPalを起動して「[HT-ZR5] をタッチし、[設定] → [Google Cast] → [キャスト方法]」の順にタッチする。
② 使用方法とGoogle Cast対応アプリを確認し、アプリをダウンロードする。
- Google Cast対応アプリを起動し、キャストアイコンをタッチして、「[HT-ZR5]」を選ぶ。

ご注意
●ペアリングするときは、本機とBLUETOOTH機器を1m以内に置いてください。
●お使いのBLUETOOTH機器がワンタッチ接続 (NFC) に対応している場合は、「ワンタッチ接続して音楽を聞く (NFC)」をご覧ください。

1 電源/PAIRING ボタンを押して、本機の電源を入れる。
① (電源) ランプが緑色に点灯します。

2 FUNCTIONボタンを繰り返しタッチしてBLUETOOTHランプを点滅させる。
本機がBLUETOOTHモードになります。

3 初めにBLUETOOTH機能を使うときや本機にペアリング情報がない状態では、本機をBLUETOOTHモードに切り換えた状態で、BLUETOOTHランプが自動的に速く点滅して、ペアリングモードになります。
●近くに前回接続していた機器に接続されて、自動的に本機が前回接続していた機器に接続されて、BLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオンにするか、電源を切ってください。

3 ① (電源) / - PAIRING ボタンを、本機からピピッと音が聞こえるまで押し続ける。
BLUETOOTHランプが速く点滅し始めて、本機がペアリングモードになります。

4 BLUETOOTH機器でペアリング操作を行い、本機を検索する。
[HT-ZR5] の画面、検出した機器の一覧に「[HT-ZR5]」と表示されます。表示されない場合は、BLUETOOTH機器の「検索」を選んで本機を再検索するか、もう一度手順3から操作してください。

5 BLUETOOTH機器の画面に表示されている「[HT-ZR5]」を選び、互いの機器を登録する。
パスキーを要求される場合は「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 BLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わったことを確認する。
BLUETOOTHランプが点灯したら、本機とBLUETOOTH機器が接続された状態になります。接続されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

7 BLUETOOTH機器側で音量を調節するか、本機の -/+ (音量) ボタンをタッチして、音量を調節する。

8 BLUETOOTH機器で音楽を再生する。

ご注意
●スピーカーでワイヤレスマルチルーム機能を使用中は、スピーカーのボタン操作でワイヤレスステレオの設定 (グループ設定) はできません。

●ワイヤレスステレオ機能を設定する前に、STEREO PAIR ボタンを押す方のスピーカーの音量を下げておくことをおすめします。ワイヤレスステレオ機能は、2つのスピーカーから再生するため、スピーカー単体で再生しているとより大きな音で聞こえる場合があります。

●SongPalを使った設定は、SongPalのバージョン4.0以降で有効になります。SongPalについて詳しくは下記のURLを参照ください。
<http://info.songpal.sony.net/help/>

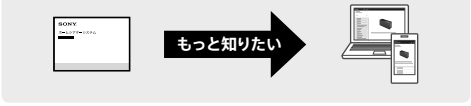
リアスピーカーとして楽しむ (ワイヤレスサラウンド)
ワイヤレスサラウンド対応商品と組み合わせることで、臨場感のあるサウンドサウンドをお楽しみいただけます。

ご注意
●ワイヤレスサラウンド機能は、サウンドバー/ホームシアターシステムのバージョンM34、R、2000以降で有効になります。設定できない場合は、お使いの機器が最新のバージョンになっていない可能性があります。スピーカーのソフトウェアバージョンは、SongPalアプリ上でご確認ください。サウンドバー/ホームシアターシステムのバージョンアップ方法については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

●ワイヤレスサラウンド機能をお使いの場合は、無線LAN機能は使用できません

その他

詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください



困ったときは

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてください。

- この「困ったときは」をチェックし、該当する項目を選ぶ
- ヘルプガイドで調べる
- 「サウンドバー／ホームシアターシステムサポート」のホームページで調べる。http://www.sony.jp/support/home-theater/
- 電源コードを抜いてしばらく待ち、再び電源コードを差し込む。差し直すことで問題が解決する場合があります。それでも解決しない場合は、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

BLUETOOTH

ペアリング（機器登録）できない、本機をスマートフォン／iPhoneなどとはBLUETOOTH接続できない

- 本機とBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- 本機のBLUETOOTHランプが点く点滅していないときは、Ⓐ（電源）／⌵ PAIRINGボタンを、本機からピピッと1音の間を空けて、BLUETOOTHランプが速く点滅しはじめるまで押し続けてください。
- 本機を初期化するとは、iPhone/iPod touchやパソコンと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側の本機の登録情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。

ワンタッチ接続（NFC）できない

- スマートフォンの画面がロックされていると接続できません。画面のロックを解除してタッチしてください。
- スマートフォンが反応するまで本機（N-Mark）に近づけず、そのままにしてください。スマートフォンを何度も1秒前後左右に動かしてください。
- スマートフォンが反応したら、スマートフォン側の画面の指示に従ってNFCを完了してください。
- スマートフォンが接続がうまくならない場合は、本機を確認してください。
- スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースをはずしてください。

- NFCの受信感度は、お使いのスマートフォンによって異なります。接続に何回も失敗する場合は、スマートフォン側の電源ボタンを強制リセットしてください。
- 「サウンドバー／ホームシアターシステムサポート」のホームページで対応機種をご確認ください。http://www.sony.jp/support/home-theater/

音が出ない

- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先がBLUETOOTHになっているのを確認してください。
- 本機とBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器と本機をもう一度ペアリングしてください。
- BLUETOOTH機器、および本機の音量を確認してください。

音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- 本機をBLUETOOTH機器に近づけてください。障害物があるときは移動してください。
- BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を「接続優先」にしてください。

ネットワーク

無線LANに接続できない

- 本機はIEEE 802.11acに対応していません。2.4 GHz帯（11b、11g、11n）または5 GHz帯（11a、11n）に接続してください。
- スマートフォン／iPhoneなどのSonyPlayを使って本機の無線LANを設定するときは、あらかじめ、スマートフォン／iPhoneなどをご使用になる無線LANに接続してください。
- ネットワーク（LAN）ケーブルを本機に接続している場合は、取りはずして本機の電源を入れ直してください。ネットワーク（LAN）ケーブルが接続されていると、有線LANが優先され、無線LANでも使用になれません。
- お使いの無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- 無線LANルーターを本機に近づけてください。電子レンジやBLUETOOTH機器、デジタルコードレス機器など、使用周波数が2.4 GHz帯の機器は接続できない原因になる場合があります。機器と本機とを離すか、機器の電源を切ってください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試しください。
 - アクセスポイント（無線LANルーター）の電源を切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
 - 本機の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- 接続先の機器の音量が大きすぎないか確認してください。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっているか確認してください。
- 電子レンジやその他の無線LAN機器などから離してください。
- 本機を金属で囲まないでください。金属部からは離してください。
- 無線LANではなく、市販のネットワーク（LAN）ケーブルで本機とルーター／パソコンなどの機器を接続してください。

音が出ない、音が小さい

- 接続先の機器と本機の電源が入っているか確認してください。
- 接続先の機器と本機の音量が小さすぎないか確認してください。
- 接続先の機器で再生されているか確認してください。
- テレビの音声を聞くには、テレビの「ARC」と表示されている端子に本機を接続してください。

共通

Ⓐ（電源）ランプが赤く点滅する

- 本機がプロテクトモードになっている、またはソフトウェアのアップデートに失敗しています。以下を確認してください。
 - Ⓐ（電源）ランプがオレンジ色で点滅し続けている。ソフトウェアのアップデートに失敗しています。USBメモリを使ったアップデートを実行してください。USBメモリを使用したアップデートは「サウンドバー／ホームシアターシステムサポート」のホームページでご確認ください。http://www.sony.jp/support/home-theater/
 - Ⓐ（電源）ランプが赤く点滅し続けている。アップデートを実行するまで、本機の電源が切れてしまっていないでください。
 - Ⓐ（電源）＝ PAIRINGボタンを押しても、本機の電源が切れない。本機がプロテクトモードになっている。電源プラグを一度抜いてから端子に接続してあるものをすべて抜き、電源プラグを差し直してから電源を入れ直してください。それでもⒶ（電源）ランプが点滅し続ける場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

前回使用時の設定が保持されていない

- 本機の電源が入っているときに電源コードを抜いた場合は、電源コードを抜き直してから電源が設定は保持しません。本機の電源を切ってから電源コードを抜いてください。

気がつくとスタンバイモード、またはBLUETOOTH／ネットワークスタンバイモードになっている

- 無操作かつ無音の状態で15分経過すると、オートスタンバイ機能によって自動的にスタンバイモードまたはBLUETOOTH／ネットワークスタンバイモードに移行します。
- オートスタンバイ機能をオフにする方法は、ヘルプガイドをご覧ください。
- スマートフォンにケースを付けている場合は、ケースをはずしてください。

BLUETOOTH／ネットワークスタンバイ機能を使うには
BLUETOOTH／ネットワークスタンバイ機能をオンにする
と、本機の電源が切れているときでも、ホームネットワーク上にある機器やBLUETOOTH機器から操作して、本機の電源を入れることができます。通常よりも本機を早く起動できて便利です。

- 本機の電源が入っている状態で、本機天面のⒶ（電源）／⌵ PAIRINGボタンとFUNCTIONボタンを、Ⓐ（電源）ランプがオレンジ色に点灯するまで同時に押します。本機の電源が切れて、BLUETOOTH／ネットワークスタンバイモードになります。ネットワーク接続機器や、またはBLUETOOTH機器から本機に接続しようすると、本機の電源が自動的に入ります。

本機を初期化するとは
「困ったときは」の該当項目をチェックしても正常な動作しないときや、設定に失敗したときは、本機を初期化してお買い上げ時の状態に戻していただきます。

- 本機の電源が入った状態で、天面のⒶ（電源）／⌵ PAIRINGボタン（音速）ボタンを同時に4秒以上押し続けます。

本機の電源が切れます。設定が工場出荷時に戻り、すべてのBLUETOOTHペアリング情報とネットワーク設定が削除されます。

ご注意
本機を初期化するとは、iPhone/iPod touchやパソコンと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側の本機の登録情報をいったん削除してペアリングをやり直してください。

主な仕様

スピーカー（HT-ZR5 1台あたり）

スピーカー
使用スピーカー
ウーファー：約70 mm
ツイーター：約14 mm

アンプ部
使用最大出力
ウーファー：40 W（全周波数10%以下、1 kHz）（JEITA）
ツイーター：20 W（全周波数10%以下、10 kHz）（JEITA）

USB端子部
USB端子（⌵ AV周辺機器用）
本機に対応したUSBメモリー、ウォークマン®を接続します。

対応フォーマット*

MP3：32/44.1/48 kHz、16-320 kbps（CBR/VBR）
AAC：32/44.1/48 kHz、16-320 kbps（CBR/VBR）
WMA：32/44.1/48 kHz、16-320 kbps（CBR/VBR）
WAV：32/44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz（16/24 bit）
AIFF：32/44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz（16/24 bit）
FLAC：32/44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz（16/24 bit）
ALAC：32/44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz（16/24 bit）
DSD（DSF/DSDIFF）：2.8/5.6 MHz（1 bit）

転送速度
High-speed
対応USBデバイス
Mass Storage Class（MSC）

最大出力
0.5 A MAX

その他
LAN端子
10BASE-T/100BASE-TX（自動極性制御）

電源
AC 100 V 50 Hz/60 Hz
消費電力
30 W
消費電力（待機時）
0.5 W以下

消費電力（Bluetooth／ネットワークスタンバイ時）
3 W以下

使用温度範囲
5℃～35℃

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き、最大突起部およびコントロール部含む）
約101 mm × 161 mm × 101 mm

質量
約1.7 kg（1台）

付属品
電源コード（2）
スタートガイド（1）
製品登録／お読みしめ（1）
取扱説明書・保証書（本書）（1）

仕立ておよび外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機で使えるiPhone/iPod touchについて
Bluetooth technology 共有する iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPhone 6、Plus、iPhone 6、iPhone 5s、iPhone 5c、iPhone 5、iPhone 4s、iPod touch（6th generation）、iPod touch（5th generation）。

* JEITAは、（電子情報技術産業協会）の略称です。

* あらゆるコンコード/ライティングソフトウェア、録音機器、記録媒体との互換性を保証するものではありません。

無線LAN機能について
本製品内蔵の無線LAN機能はWFA（Wi-Fi Alliance）で認定されたWPA/WPA2・Wi-Fi Protected Setup™（WPS）について認証取得しています。

無線の周波数について
本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意
本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止し（電波の発射を停止）してください。
- 不測なとき、他のお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4DS/OF4 この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

5 GHz機器使用上の注意事項
● 本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52（5.2 GHz帯/36、40、44、48ch）
- W53（5.3 GHz帯/52、56、60、64ch）
- W55（5.6 GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n
J52 W52 W53 W56

- 5 GHzワイヤレスLAN機器の屋外使用は法令により禁止されています。

BLUETOOTH機器について

機器認証について
本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

- ただし、以下の事項を行うと法令に罰せられることがあります。
 - 本機を分解・改造すること

周波数について
本機は2.4 GHz帯の24000 GHzから24835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項
本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等でも使用される免許を要する移動体識別局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）が運用されています。

- 1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変え、または機器の運用を停止し（電波の発射を停止）してください。

- 3. 不測なとき、他のお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。ソニーの相談窓口については、本書をご覧ください。

2.4FH/X88 変調方式としてFS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は80 mです。

保証書とアフターサービス

保証書
● 本書には、保証書が印刷されています。
● 所定期間の記入および記載内容をあらかめうのうえ、大切に保管してください。● 保証期間は、お買い上げ日より年間です。

アフターサービス
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながる場合があります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら
変な音・においがしたら、煙が出たら

定期的に点検する
設置時や1年に1度は、電源コードに傷がないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがないか、また、電源プラグが少しずり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損していたりに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口（以下「修理窓口」）に修理をご依頼ください。

危険 安全のために

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火により死亡や大けが**の原因となります。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つくと、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器類に近づけない、加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口へ交換をご依頼ください。

火の中に入れない
●